

## 2025年問題とこれからの活躍が期待される臨床検査技師

◎高岡 登志彦<sup>1)</sup>

アボットジャパン株式会社 診断薬・機器事業部 セールステクニカルソリューション部<sup>1)</sup>

【概要】8年後に迫る2025年を間近に控え、医療を取り巻く環境はますます厳しくなり、病床機能報告を基にした各都道府県における地域医療構想が作成され、いよいよ節目となる2018年を迎えます。地域医療計画の作成、診療・介護報酬の同時改定、DPC/PDPS制度における暫定調整係数の消滅、在宅を中心とした地域包括ケアシステムの構築推進等により、医療機関は大きく変化していくものと考えられます。検査部門においても医療法や診療報酬の改定から臨床検査技師への期待度はますます高まっています。

### 【内容】

1. 2025年に向けた政策医療
  - 1) 背景及び動向
  - 2) 検査室に期待されるもの
2. 活躍が期待される検査技師
  - 1) 検査室の見える化
  - 2) 付加価値業務の拡大
  - 3) これからの検査室

以上について私見ではございますがご説明させていただきます。